



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第44期● No.160 2018年6月発行

発行責任者/会長 大田 吉宝

編集責任者/PR委員長 中澤 和明

事務局/〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

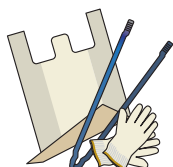
TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

環境保全に取り組む世界奉仕ウィーク清掃活動

市民福祉委員長 堀込 哲也

4月21日午後4時から長野市居町の守田公園で清掃活動を行いました。清掃前はきれいな公園に見えましたが、隅々まで探したところ空き缶や空き瓶、お菓子の袋、たばこの吸い殻等沢山のごみが見つかり回収しました。この現状を見てごみを捨ててしまう人が多いことに気づかされました。今後も清掃活動は継続していきたいと思えます。

17名のご参加をいただき誠にありがとうございました。



ナウマンロードに参加して

野村 文孝

ボーイスカウト第15団恒例のナウマンロードが5月11日に実施され、当LCメンバーからは大田会長はじめ11名が参加しました。内30歳代の3名は初参加でした。コースは例年通り、ビーバー隊と20kmコースを歩き健脚を確認しました。

朝7時に古間駅で出発式、準備運動後、ビーバー隊とともに出発しました。今年は絶好のウォーキング日和になり、雄大な北信五岳の景観を堪能しながら信濃町、飯綱町の田園地帯を参加者全員、にこやかな表情で歩を進めました。

最大難所の高坂〜台ヶ窪峠も無事踏破、昼食タイム。美味しい豚汁とおにぎりで体力を回復し、ゴールの城山動物園(信濃招魂社)まで、参加者全員完歩しました。



出発前、念入りに準備体操

聴覚障がい者と楽しくボウリング

市民福祉委員長 堀込 哲也

北信地区の聴覚障害者と北信地区の14のLC会員らがボウリングを通じて交流する「第31回北信地区聴覚障がい者の人たちとのふれあいの集い」が3月10日、ヤングファラオで開かれました。聴覚障がいのある人や、手話サークルのメンバーら101人と、LCメンバー34人が参加、それぞれの団体が混成する4人ずつの32レーンに分かれて、2ゲームを楽しみました。



参加者の中には初対面でチームを組む人たちもいましたが、ストライクやスピアが出るとハイタッチをして喜び合う姿や、ピンが残るとチーム全員で励まし合う光景が見られました。ゲーム後から成績発表までの間は、レーン別のチームに分かれグー・チョキ・パー手話単語のビンゴゲームが行われ、参加者は親睦を深めました。

ボウリングを通じて手話の単語が理解でき、楽しい時間を過ごすことができました。これからも長く続けてほしい事業の一つだと思いました。

ボウリングを通じて手話の単語が理解でき、楽しい時間を過ごすことができました。これからも長く続けてほしい事業の一つだと思いました。

薬物乱用防止県民パレードDAYの報告 市民福祉委員長 堀込 哲也

4月1日に長野駅から善光寺まで薬物乱用防止県民パレードが行われ、当クラブからは39名が参加しました。

午前の部は10時30分から阿部守一県知事、加藤久雄長野市長、近藤守長野市教育長、佐藤義男国際理事、山邊正重地区ガバナーを先頭にパレードがスタートしました。参加団体は県警察音楽隊、県薬物乱用対策推進協議会、ダメゼッタイ普及運動県実行委員会、茅野市薬物乱用防止協会、長野地区保護司会、長野地区更生保護女性会、日本ボーイスカウト県連盟、ガールスカウト県連盟、全日本着物コン



サルタント協会、白鳥バレエ学園ダンススタジオブロードウェイ、長野クリスタルバトン、アートメッセージ、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本長野、裾花小学校の各団体671名、334-E地区ライオンズクラブ427名、パレード全体参加人数は1,100名となり、第1回目の薬物乱用防止県民パレードは盛大に開催されました。

当クラブは、パレード参加のほか、T0iG0前で行われた献血ブースを担当。受付39名、献血は35名から計1万4,000mlがありました。ご参加をいただき誠にありがとうございました。



ビッグハットで献血・薬物乱用防止活動

保健福祉委員長 今井 剛

3月31日にビッグハット行われた「信州ブレイブウォリアーズB2リーグ公式戦」の会場で、献血・薬物乱用防止アクティビティを実施しました。



会場では高校生によるスペシャルマッチ、午後は青森ワッツ戦が行われました。会場出入口付近に献血バスを配置し、午前10時～午後3時の日程で実施しました。信州ブレイブウォリアーズのホームページでは前回に続き献血事前予約が行われ、献血された方には抽選で公式グッズが配布されました。また、当クラブメンバーはティッシュを配布して、来場者に献血への理解・協力などを広く呼びかけました。

受付49名、献血者32名・献血数量1万2,800mlでした。アクティビティにご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

長野篠ノ井LC創立50周年式典に参加して

会長 大田 吉宝

去る4月18日、長野篠ノ井ライオンズクラブの創立50周年式典が開催され、当クラブからもお祝いに30名のライオンが参加いたしました。

記念事業として、スリランカに「ギリウラ・マビダリ小学校」を建設し、その完成祝いに1月に同校を訪問された際の様子がビデオ放映により発表され、その奉仕活動のスケールの大きさに参加者一同、感心させられました。

式典終了後には、佐久で活動をされている吉祥美玲恵さんが「舞踊」「朗読」「殺陣」と多彩な演技で、和やかな雰囲気の中、1時間楽しませていただきました。



あいさつする篠ノ井LCの中島会長

クラブコンペで優勝して 久保田 保

5月15日に京急カントリークラブで行われた当クラブゴルフコンペに参加し2度目の優勝をさせていただき 嬉しく思います。

一緒にプレーしたメンバーに恵まれ、天候も良く、楽しいゴルフができ、また、新ペリア上限なしで、スコアは良くないけれど、新ペリアのおかげで優勝できました。

これからも、楽しいゴルフができるように皆さまとともに頑張っていきたいと思いますので、ご指導よろしくお願いいたします。ありがとうございました。



L.林 謙一郎 追悼例会

4月25日の第二例会は、この2月10日に急逝されたL.林の追悼例会が、ご遺族の林卓也ご夫妻をお迎えしてしめやかに執り行われました。

会員全員で献花のあと、スクリーンには思い出の写真の数々が映し出され、L.林の在りし日を偲びご冥福を祈りました。最後にご遺族からご挨拶をいただきました。



大田会長の弔辞



故 L.林 謙一郎を偲んで 飯島 昭三

去る2月11日、L.林謙一郎第17代会長時の幹事を務めたL.徳武から「昨夜L.林が急死された」との知らせを受け、びっくりしたと同時に、謙ちゃんが長野中学在学中、血気盛んだったことを思い出した。

謙ちゃんは土浦航空隊に海軍予科練習生として入隊したが、一度も飛行機に乗ることなく敗戦。その後、医師資格を取得して産婦人科医として兵庫県淡路島の診療所で7年間数々の経験と苦勞を積み重ね、長野市で開院した。順調な歩みのうちに1974年に長野白樺LCの発足に際し入会、1977年の当クラブと南淡LCとの姉妹クラブ提携に際しては仲介役としてご尽力いただき、大きな功績を残された。

近年例会では、L.林と同年の私は常に隣り合わせに座り、雑談の傍ら現状を語りつつ、クラブ例会出席100%を目指していました。お互いに3月の卒寿を目前に夢と希望を抱いていた矢先の悲報は悲しくてたまりません。貴方の魂は永遠に長野白樺LCに根付いていることと思います。ご冥福を祈ります。

合掌



故 L.林 謙一郎を偲んで 第17代幹事 徳武 良彦

2月10日深夜に、林先生が急死されたと若奥様から連絡をいただき、驚きと信じられない気持ちで言葉を失いました。11日の午後、東口フェスティバルが開催中でしたが、役員に事情を説明しまして、林家に出向きました。先生がいつもと変わらない優しい顔でお休みになられており、「徳さん来たか、今起きるよ」と言わんばかりに横たわっておられました。小生として人生の良き師匠であり、良き兄貴でもあり、目頭が熱くなりました。ご家族の皆様のご心情を拝察し、心よりお悔やみを申し上げます。

先生が第一副会長を引き受けるに際し、数年前から委員会活動で共にしておりました私を副幹事に指名されて以来、今日まで陰に陽にご指導を賜り、旅行も何度か一緒にさせていただき、またゴルフに囲碁のお相手と感謝の念で一杯であります。初孫（現在24歳）も取り上げていただき公私ともにお世話になりました。

クラブへの幾多のご功績、友愛と情熱を享受していただきありがとうございました。天国で安らかにお眠り下さい。

合掌

地区大会に参加して PR委員長 中澤 和明



5月19日、上田市サントミュージゼにおいて「334-E地区第64回地区年次大会」が開催されました。

当クラブからは32名参加しました。大会式典では青少年海外派遣生の発表がとても印象に残りました。

年次表彰では、アクティビティ功労賞（金賞）、レオ青少年育成推進賞、薬物乱用防止推進賞、骨髄提供者登録推進賞、国際アクティビティ賞を受賞しました。個人ではL.小林清伯が敬老会員賞、L.赤岡大夫とL.武内浩が30年皆勤賞を受賞しました。なお、4月25日に行われました地区年次クラブ対抗チャリティーゴルフ大会では、当クラブが団体優勝でした。

334複合年次大会 津市にて開催

PR委員長 中澤 和明



6月3日、三重県津市スポーツセンターサオリーナで「334複合地区第64回年次大会」が開催され、当クラブからは21名が参加しました。

～三役退任あいさつ～ 一年間ご協力ありがとうございました

会長 大田 吉宝

皆様のご支援・ご協力のもと「～奉仕の心で未来を担う青少年を支援育成しよう!～」をスローガンに、伝統ある長野白樺LCの第44代会長という大役を務めさせていただきました。

重点活動につきましては、「青少年の健全育成の支援」「地域に奉仕活動をアピールし会員増強」「楽しく有意義な例会の開催」「委員会主導による活気ある事業展開」「地域社会と連携した奉仕活動」等について、おかげさまで、ほぼ当初の計画通りの活動ができました。

その中で今年度は、北見白樺LC40周年式典に多くの会員の皆様と参加しお祝いしました。

また、1月12日の新年合同例会では、当クラブがホストクラブとして会員の皆様のご協力により盛大に行うことができました。それぞれの活動の中でさまざまな喜びを実感できたことに心から感謝申し上げます。

これも、これまで先輩ライオンに築き上げていただいた当クラブの伝統・信頼・団結力による「We Serve」と「友愛



ガバナー公式訪問で

と相互理解の精神」の絆によるものと思います。

幹事、会計をはじめ、五役・八役、前会長、会員委員長、理事の皆様、各委員長の皆様をはじめさまざまな面でご協力やご指導をいただいたすべての会員の皆様に心から感謝申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。この一年、本当にありがとうございました。

幹事 高瀬 直樹

大田会長のもと、会員皆様のご協力をいただき、1年の任期を務めさせていただきました。

思い起こすと5月末の新旧引き継ぎ後、各委員会の皆様のご協力のもと活動計画案や新年度予算案の作成を行うことから始まり、1年間の大体の流れなどは分かっているつもりでおりましたが、慣れない仕事内容に右往左往する毎日でした。そして、改めて幹事という大役の大変さを痛感致しました。

そのような中、7月に行われた北見白樺ライオンズクラブCN40周年記念式典に訪問させていただいた際には、先方のクラブ幹事のお仕事を拝見する機会があり、その後の活動について勉強になりました。アクティビティや行事運営などの仕事ではなかなか期待通りにはできなかったかと思いますが、会員皆様のご協力のもと計画通り実施でき、大変感謝しております。

最後に、長野白樺ライオンズクラブの益々の発展と会員皆様のご健勝をご祈念いたしましてお礼とさせていただきます。1年間、本当にありがとうございました。



エコロジー大作戦で(左)

会計 高橋 ひろ子

ライオンズクラブ発足101年目を迎えた年に三役である会計の大役を仰せつかりました。一年間ありがとうございました。クラブ会員皆様方のご協力、ご指導をいただき厚く感謝申し上げます。

今期は特別に、諮問委員会準備、北見白樺LC40周年式典参加、新年合同例会ホスト役、薬物乱用防止長野県民パレードがありました。大田会長・高瀬幹事についていくのがやっとでしたが、お二人に支えていただきどうにか一年間全うできましたこと大変感謝しています。

来年も計画財務委員長としてクラブの計画財務と関わらせていただきます。皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



県民パレードにて